

2018年度日本建築学会大会（東北）
農村計画部門
研究協議会資料

震災復興から俯瞰する 未来社会と計画学 II

－東北復興からの発信



2018年9月

日本建築学会 農村計画委員会

目 次

主旨説明

山崎寿一（神戸大学）、鈴木孝男（新潟食料農業大学）	1
---------------------------	---

総説

震災復興を俯瞰する計画学的視点－2016年協議会の着想と2018年への期待－

山崎寿一（神戸大学）	3
------------	---

紹介；震災復興から俯瞰する集落コミュニティと農村計画学の未来－農村計画学会の総合的計画研究より－

山崎寿一（神戸大学）	5
------------	---

【第1部】主題解説

地域の震災復興に係る合意形成を支える専門家の役割 石巻市北上町での取り組み

手島浩之（都市建築設計集団／UAPP）	11
---------------------	----

過去との断絶を和らげる計画手法論

三宅 諭（岩手大学）	15
------------	----

地元商店街との共存による暮らしの再生－南三陸町の事例

平岡善浩（宮城大学）	17
------------	----

住民意向に向き合う移転計画の推進について 『あの日を忘れず ともに未来へ』

－東松島市一心－

阿部秀保（前東松島市長）	21
--------------	----

農村復興につなぐコミュニティファンド－近年の財源の動きと財団の役割－

鈴木祐司（地域創造基金さなぶり）	27
------------------	----

コメンテーターによる論考

「失われた街」模型復元プロジェクト：活動と展開

楳橋 修（神戸大学）、友渕貴之、磯村和樹	35
----------------------	----

【第2部】寄稿

原発事故による核公害に対処する農村計画の深化

糸長浩司（日本大学）…………… 41

居住から考える「災害」と「計画」に関する研究－建築計画と避難計画にみる安全・安心に関する考察－

北嶋秀明（ETRA 環境技術研究所）…………… 45

リハビリテーションとしての復興プロセスを考える

坪内 健（北海道大学大学院工学院）…………… 47

玄界島の震災復興にみる離島集落の計画課題

後藤隆太郎（佐賀大学）…………… 51

東日本大震災の復興で見られる産業の変化（宮城県の動向を中心に）

鈴木孝男（新潟食料農業大学）…………… 55

学校施設における津波避難計画の実態と課題－東日本大震災の教訓を踏まえた災害への備え－

菊池義浩（兵庫県立大学）、松林由里子…………… 57

被災地域を住み継ぐための復興計画に関する一考察

友渕貴之（宮城大学）…………… 63

東日本大震災における都市近郊農村の復興まちづくり－仙台市岡田地区の町内会組織の動向と行政施策との関連性の整理－

吉田祐也（東北大学大学院）、佐々木秀之、増田 聰…………… 67